

"BIG DREAMS"with" BIG SMILE"

“自己実現 自主自立 そして夢の実現”

ここのうら



佐世保市立神浦小学校
今年度のキーワード 学校便り

『つなぐ(繋ぐ)』No.18

平成27年6月29日(月)

文責：校長 園田俊郎

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

子ども達は、地域の中で人やもの、ことに関わって育ちます。

小中高合同海岸清掃

多数のご参加・ご協力
ありがとうございました。



6月25日(木)、前日までの天気予報では降雨確立80%。開催できるか天気予報とにらめっこ。ほぼ延期を覚悟していたのですが、奇跡的に午前中は「曇り時々晴れ」。予定どおり、開催することが出来ました。昨年度から、保護者の皆様や地域の皆様にもご参加、ご協力の呼びかけをさせて頂いており、今年はなんと30名以上の保護者・地域の方々に参加していただくことが出来ました。

自分達のふるさと、宇久の海をきれいにするこの活動。ふるさとの先輩である地域の皆様と、宇久の未来を担っていく子ども達。共に汗を流し、心を通い合わせ、思いを一つにして清掃活動に取り組むことが出来ました。この美しい心は、清掃後の海岸以上の美しさであったと思います。直接、会話を交わさなかったとしても、ご協力くださった皆様の後姿が示す人としての在り様は、子ども達の心に広がり、繋がっていくものであったと思います。ご協力くださいました皆様方、本当にありがとうございました。



伝統文化の継承者として。

宇久、福江、富江、玉之浦、岐宿、有川、上五島の7つの神楽を総称して、『五島神楽』というそうです。宇久地区では、長い間取り組まれていなかったそうですが、この度、国の重要無形民俗文化財指定に向け、40年ぶりに復活、伝承活動が始まりました。その伝承者として本校児童4名が地域の中で神楽に取り組んでいます。春休みに一週間ほど初めて練習し、その後、先日27日の宇久島神社祈年祭に向け、先週4日間練習をしています。その練習や祈年祭を参観させて頂きました。熱を帯びて指導される地域の方。見たこともない神楽を短時間で覚え、演じる子ども達。その子ども達を見守る保護者や家族。地域における伝統文化継承の一コマを見せて頂きました。演技が終わった後のそれぞれの子ども達のホッとした一瞬の表情がとても愛おしく思えました。

市神楽(巫女舞)

長刀

折敷

獅子舞

